

〔様式1〕 平成18年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成18年4月20日		記入者		連絡先 3214
部 名	土木部	課 名	道路管理課	課長名	淡野 浩
事務事業名	廃道路敷等測量事業				
予算上の事務事業名	廃道路敷等測量委託事業				
1 総合計画における位置づけ			施策コード	32320	
基本目標	Ⅲ「躍動し 魅力あふれる交流拠点都市」をめざして				
政 策 名	第2章 質の高い都市基盤の整備を進めます				
基本施策名	第3節 円滑な道路交通の確保				事業開始年度
施 策 名	第2施策 道路管理の充実				平成16年度 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等					
3 個別計画の概要			概要		
計画名	廃道路敷の処分		廃道路敷の処分に伴う地積測量図等作成のための測量業務		
計画年次	16	年度～		年度	
4 事業形態の区分 ▼					
5 事業概要					
(1) 事業の目的 (何のために行うのか、またはもたらしたい成果)				(2) 対象 (誰、何)	
<p>廃道路敷は面積を確定後、その処分をするが、原則は廃道路敷要望者に測量をお願いしている。しかし、一部では測量も含めて市側に依頼されることもあるため、それに対応するもの。</p>				<p>廃道路敷要望者に測量を行う</p>	
(3) 平成17年度事業の内容 (活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容 (活動)なのか。					
<p>廃道路敷の処分に伴う測量、地積測量図作成委託 17年度 3件 344.9㎡ 人件費 (7日×3 (1件@7日) / 245) × 8050千円 = 690千円</p>					
6 関連・類似事業や他市の状況					
県内自治体では委託による同様の事業はなし。					
7 事業費の推移 [単位：千円]					
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業費	0	1,334	955	2,400	2,400
一般財源	0	1,334	955	2,400	2,400
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	0	695	690	2,760	2,760
事業コスト合計	0	2,029	1,645	5,160	5,160
8 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (または、主たる事業名)	廃道路敷等地積測量図図面作成			対象名称と単位	件数
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業コスト(主たる事業)	0	2,029	1,645	5,160	5,160
対象数 (件数)	0	3	3	12	12
単位あたり経費(円)	#DIV/0!	676,333	548,333	430,000	430,000
前年度比		#DIV/0!	0.81	0.78	1.00

9 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	地積測量図面作成		指標式と指標の説明	委託件数	
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	0.0	3.0	3.0		
目標	0.0	3.0	3.0	12.0	12.0
目標達成度（%）	#DIV/0!	100.0	100.0		
10 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	地積測量図面作成		指標式と指標の説明	委託件数	
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	0.0	3.0	3.0		
目標	0.0	3.0	3.0	12.0	12.0
目標達成度（%）	#DIV/0!	100.0	100.0		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない]					
B	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い]					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
★★	[★★★★]：良好な状態を維持する事業				
	[★★★]：概ね良好な状況である事業				
	[★★]：見直しを行う必要がある事業				
	[★]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		測量に要した経費を上乗せして処分することから、払下げ要望者にとって自分で測量を行っても費用的には同じことなので、事業としてあまり有意義なものとは思えないが、市に依頼する要望者も若干いることから、当面現状維持とする。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
低未利用地においては不正使用等の行われている場所もあり、日頃から適正管理に努めること			事業を廃止した場合の測量の在り方について		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			